

令和7年度ホタテガイ採苗情報（第4報）

令和7年5月7日

発行：岩手県水産技術センター
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



県内の一部の湾でホタテガイの付着稚貝が確認されました。

< 調査結果の概要 >

- 5/1の唐丹湾の10m深水温は9.5℃、透明度は9mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが3個/m³（昨年同時期：60個/m³）、200μm以上の大型のラーバが22個/m³（昨年同時期：56個/m³）出現しました。
- ムラサキイガイのラーバは52個/m³、キヌマトイガイのラーバは8個/m³、イシカゲガイのラーバが7個/m³で、ムラサキイガイとイシカゲガイが昨年同時期と同程度、キヌマトイガイが昨年同時期より少なめとなっています。
- 宮古湾、唐丹湾で付着稚貝が確認されました。

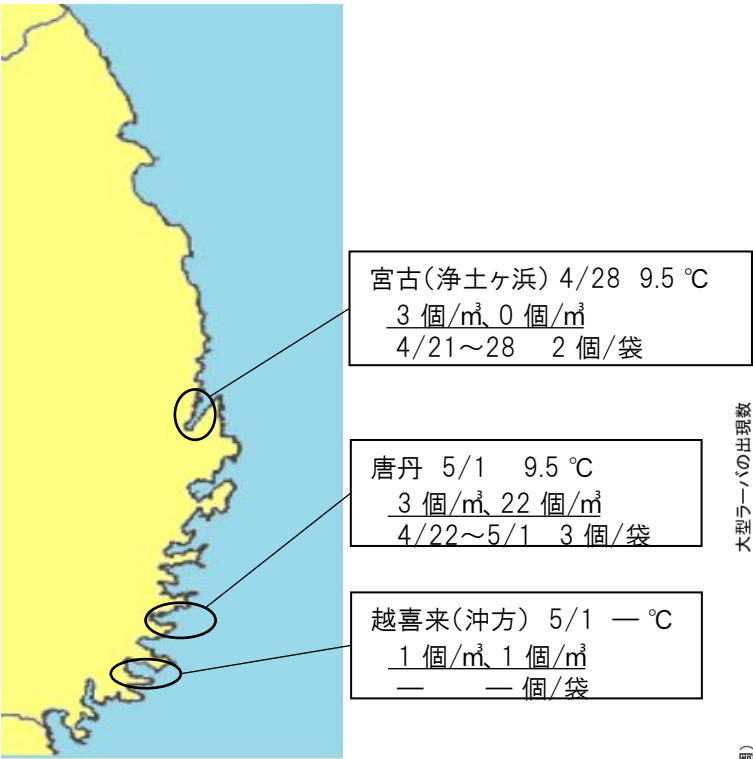


図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

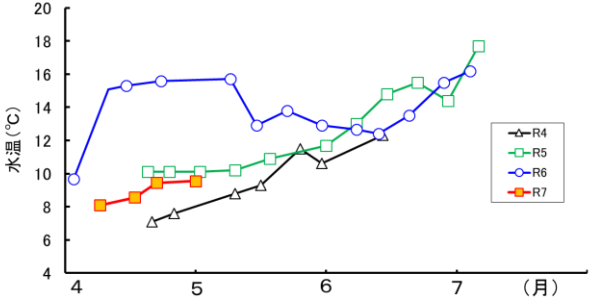


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

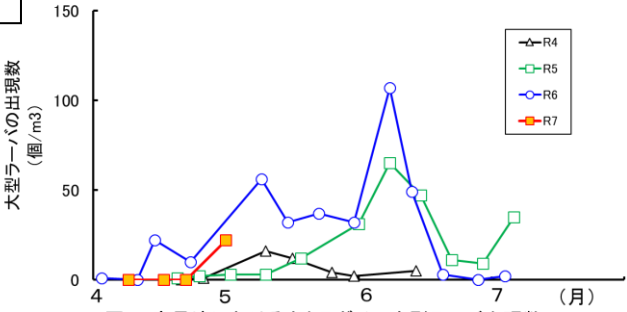


図3 唐丹湾におけるホタテガイの大型ラーバ出現数

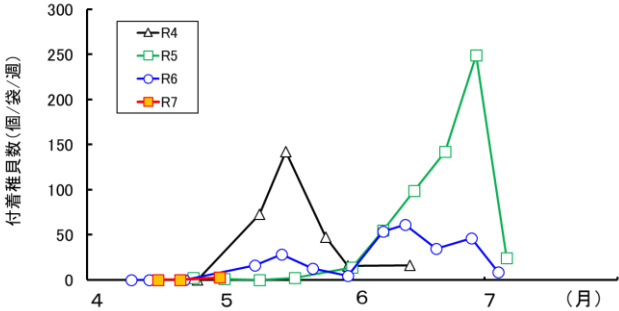


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

次報は、5月13日頃に
発行する予定です。